

火をつけた。

火消し男が、

つねに「いのち」のリアル場面

人のハートに

Waku Waku OFFICE あそBe隊 薄井良文

し男が、人のハートに火をつ 詞と歌声で伝える伝道師でも ガーソングライター歴をも だろう。若いときからのシン た人びとがすぐに集まって けようと……」趣旨に賛同し インストラクターだ。┛「火消 の活動が頭にひらめいた。自 負い休養しているとき、現在 防・救助に携わる。♪大火傷を ことになり、空からの防災・消 隊としてヘリコプターに乗る 消し男は、 およそ三十年、筋金入りの火 蘇に帰って広域消防本部に。 のだ。┛東京消防庁で数多く 然と向き合い、自分を高める いことは十分想像できる。自 の遊びとはただの息抜きでな 主題としている。となれば、そ ら立ち上げた組織が「遊び」を 薄井良文さんが二○一五年か 行動としての「あそBe隊」な たのは、気さくな人柄ゆえ 然のなかに溶けこむ。その の身体を遊び道具にして、 修羅場をくぐってきた。阿 向き合ってきた人だ。その 生命の尊厳を、やわらかい 県の防災消防航空

部

貢献したい。 職場づくりに、 女性が活躍できる

阿蘇広域消防本部 竹内美晴

> 思った。山林火災では二〇キロ 災では煙に包まれ、死ぬかと 経験できる。たくさん勉強しな 防本部の『女性職員第一号』と 取れる学校に進み、阿蘇広域消 願った。→救急救命士の資格が さんを待って助ける仕事。私は 療系の専門学校に行くと決めて 訓練、勉強の合間に、先輩たち 勤務は二十四時間。車両点検や 志市。「お調子者、目立ちたがり た。
>
> / 生まれは、鹿児島県志布 と言われて発奮。訓練にないこ に置いて行かれた。「大丈夫?」 大きい。┛ 昨年末、宮地の火事 くてはならないが、やりがいは なる。人が少ない分、いろいろ に行って人を助けたい」と強く あの人たちのように自分で現場 と朝晩二食を自炊する。「将来 とが現場で起きることも知っ グラムの水を背負い、男性隊員 く消せ〜!」の声に体が反応 に出動。炎を見て竦んだが、「早 いた進路を変えた。「病院は患者 「無」になって動いた。乙姫の火 、気が強い」と自己分析。通常

人の力を

躍できる場面もたくさんある

結婚しても続けたい。女性が活

チメートル。小柄な体に、大き

と思うので」。身長一五六セン

な野望が燃えている。

信じる。

阿蘇 の誇りと実りのブランド



あるがまま、という貴さ。 人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、 阿蘇市「草‧観‧然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課) TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22--4566

aso-zen.com

▶ 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで 2013 年秋にスタートした「然」。活動 の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

を続ける消防士の姿を見て、医

な被害を受けた現場で救助活動

の映像を視た瞬間だった。甚大 それは、テレビで東日本大震災

今月の主な内容・CONTENTS

- フォトリポート 阿蘇市消防団通常点検・操法競技大会
- 6 ASO 環境共生基金事業 これまでの活動内容を紹介します
- 8 7月19日休から住民健診が始まります
- 10 まちの話題
- 14 市役所からのお知らせほか
- ②② 平成 30 年度市職員募集ほか
- (23) 平成 30 年度自衛官採用試験ほか
- 24 くらしの情報
- 26 カルデラ暮らし vol.18
- (27) 人権作文 入田 大翔さん
- 28 阿蘇医療センター通信 No.33
- 29 図書館へ行こう!
- 30 くらしカレンダー&お慶びご寄付
- 32 ASO 田園空間博物館通信 No.74
- 36 第8回大阿蘇元気ウオーク 2018
- ③ **地産地消クッキング** じゃがいもとグリーンアスパラのポタージュ さわやかフレッシュマン 市原 涼子さん
- ③8 阿蘇フォト on Instagram

今月号の表紙

熊本地震の影響で4年ぶりに開かれた操法競技大会。写真は小型ポンプ操法で坂梨地区の1番員がホースを延長する様子。素早く正確な動作で同地区の消防団は優勝を飾りました。

大会の様子は 4 ~ 55°に 掲載しています。



市役所からのお知らせ

- ●介護保険料が変わります(介護保険のしくみ) [P14]
- ●後期高齢者医療被保険者証が更新されます [P16]
- ●国民健康保険被保険者証が更新されます [P17]
- ●コミュニティ助成事業で地域活動備品を整備 [P17]
- ●国民年金保険料の免除・納付猶予制度のご案内 [P18]
- 30 歳以上の国民健康保険被保険者の人間ドック補助金申請 [P18]
- ●「夢の湯」回数券の払い戻しと「アゼリア 2 1 」温泉での利用 [P19]
- ●小倉遊水地の運用開始 [P19]
- ●開発行為等の届け出について [P20]

くらしの情報

- ●畜舎等を建設・増設する場合は規模により事前協議が必要となります
- ●ストップ!農作業事故
- ●消防設備士試験案内
- 7 月は社会を明るくする運動強調月間です
- ●食品表示制度説明会開催
- ●平成 30 年冬巡業 大相撲阿蘇高森場所
- ●平成 30 年度「世界エイズデー」ポスターコンクール
- ●生涯学習特別講座シニア向けスマートフォン教室(Android)
- ●西巌殿寺文化財展示
- ●手野の名水でそうめん流し体験とパワースポット巡り
- ●国道 57 号北側復旧ルート二重峠トンネル工事進捗状況

夢を追いかける青少年の声を届けます 一



を追いかけて

私の将来の夢は、バスケットボール選手になること

です。

私は、小さい頃から家族と一緒に、バスケットをしています。みんなでたくさんバスケットの話をして、トレーニングをしたりすることが大好きです。

今はまだ身体が小さいのでたくさんご飯を食べて、 たくさん練習して、たくさんの人に応援してもらえる プレイヤーになりたいです。

石松 春月

いしまつ はづき/内牧小学校・6年